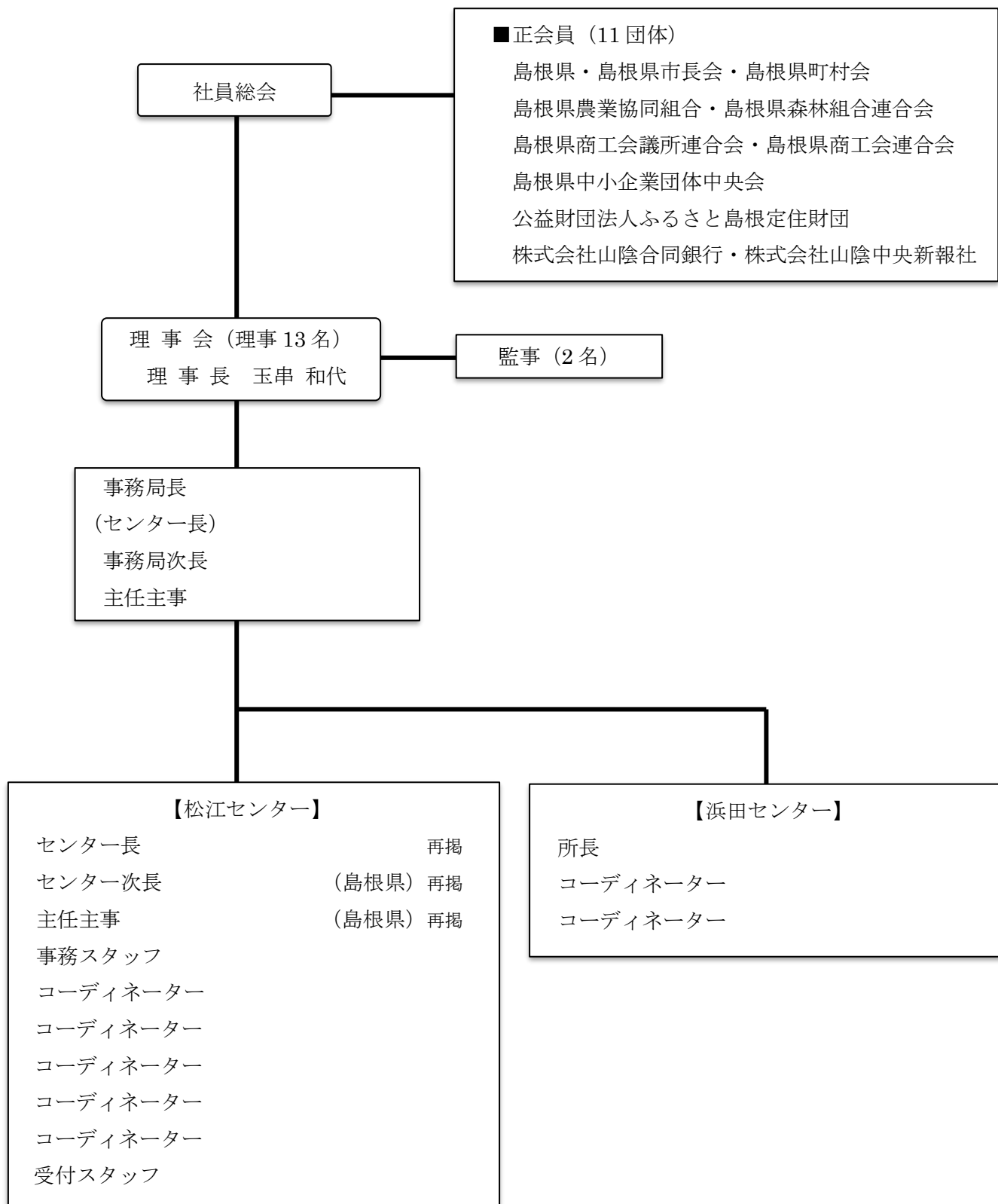


令和6年度事業報告について

I 推進体制（R7.3.31 現在）



Ⅱ 取組の概要

1. はぴこ及びしまコによる成婚数

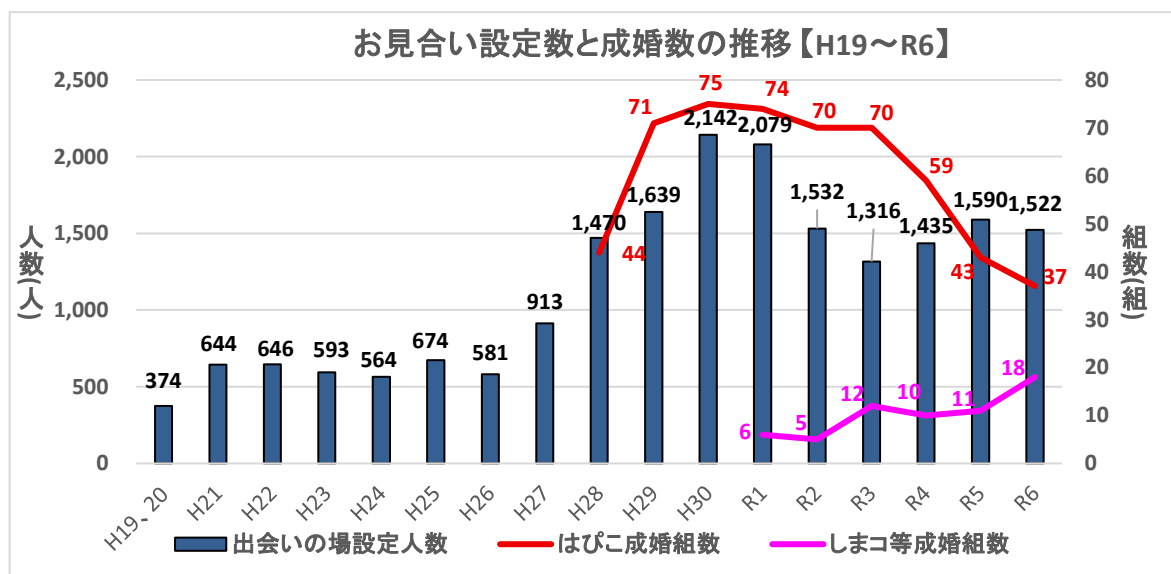
令和6年度、はぴこ相談員が出会いの場を設定した数は1,522人で、前年度の1,590人から68人減、交際が始まった数は381人と前年度の402人から21人減となった。成婚数は37組となり、前年度の43組から6組減となった。

減少の要因としては、令和2年度からの新型コロナウイルス禍により出会いの場の設定等が減少したことに加え、はぴこ相談員の高齢化による活動量の減少が考えられる。

一方、しまねコンピューターマッチングシステム「しまコ」による成婚数は前年度の11組から7組増の18組となり、過去最高を更新した。

これにより、センターを通じた成婚数は55組で、前年度の54組から1組増となった。

なお、島根創生計画の重要業績評価指標(KPI)「しまね縁結びサポートセンターを通じた婚姻数」の目標値（令和2～6年度：375組）に対する達成率は約89.3%となった。



2. はぴこ相談者数、はぴこ（相談員・協力員・サポーター）数

令和6年度末のはぴこ相談者数は1,127人（男性717人、女性410人）と前年度末から117人の減となった。減少の要因としては、地区はぴこ会において、登録期間（1年間）満了後の登録更新の意思確認を徹底したことが影響したと考えられる。

令和6年度末のはぴこ（相談員・協力員・サポーター）数は232人で、前年度と同数だった。市町村別でみると、市部81%、町村部19%で、島根県の人口比（市部91%、町村部9%：『島根県推計人口月報』R7.4.1現在）からすると町村部でもはぴこが活躍している。

なお、島根創生計画の重要業績評価指標(KPI)「縁結びボランティア『はぴこ』の人数」の目標値（令和6年度末300人）に対する達成率は約77.3%となった。

3. 「しまコ」会員登録者数等

導入から約6年半が経過したしまねコンピューターマッチングシステム「しまコ」の令和6年度末での会員登録者数は687人（男性452人・女性235人）と前年度末から62人の減（男性36人減、女性26人減）となった。減少の要因としては、2年間の登録期間中、一度もお引合せやカップリングに至らなかった会員が更新手続きをせず、退会されたことが考えられる。

また、お引合せ件数は、345組（しまコ会員同士260組、山陰連携85組）、カップリング件数は131組（しまコ会員同士100組、山陰連携31組）、結婚報告数18組（しまコ会員同士15組、山陰連携3組）

という実績となった。

課題としては、依然として女性登録者が全体の 34%程度に留まっていることから、引き続き女性に対する広報を重点的に行うなど、新規会員の獲得に注力する必要がある。

なお、島根創生計画の重要業績評価指標(KPI)「結婚を希望する『はぴこ』の利用申込者及び『しまこ』の会員の人数」の目標値（令和 6 年度累計値 2,150 人）に対する達成率は約 84.4%となった。

※山陰連携・「とっとり出会いサポートセンター（えんトリー）」と連携

Ⅲ 個別事業の実施状況

1. 結婚支援強化事業 [22,241,502 円]（前年度+4,635,778 円）

結婚を望む独身男女の希望を叶えるため、縁結びボランティア「はぴこ」による結婚相談、お見合いの設定等を支援した。

(1)はぴこ縁結び活動支援業務

- ・はぴこ相談員が相談者と面談又はお見合いを設定した場合に、活動経費の一部（交通費、通信費等）として延べ 298 名のはぴこ相談員に対し、1,795 件、1,795,000 円を支給した。
- ・はぴこへ登録証を交付し、ボランティア保険に加入した。
- ・その他、はぴこ相談員を介して成婚された方の中で、希望者には成婚者記念品を贈呈した。
- ・はぴこ相談者の個人情報の取扱い厳格化及びお相手探しのマッチング精度向上のため、はぴこ相談者登録申込書の様式改正及びシステム改修を行った。

(2)地区はぴこ会の活動支援業務

- ・地区はぴこ会が実施する結婚相談会(交流サロン)の運営、出会い創出イベントの実施、他地区はぴこ会との交流等に対して補助金を合計 5,751,827 円交付した。
- ・令和 6 年度は 11 地区のはぴこ会が延べ 184 回交流サロンを開催し、延べ 355 名の相談者が来所した。

地区別の活動実績等は以下のとおり。

地区名	交流サロン（結婚相談会）					出会い創出イベント		
	開催日時（毎月）	開催場所	開催回数	相談者数	はぴこ参加者数	開催回数	相談者数	はぴこ参加者数
松江	第3日曜日 9:30～11:30 第1金曜日 16:00～18:00	サンラポーむらくも しまね縁結びサポートセンター(松江)	24	77	164	1	28	12
安来	第2日曜日10:00～12:00	カフェ・ローチ	12	23	55	-	-	-
出雲	第2土曜日 9:30～12:30 第4日曜日 9:30～12:30	出雲市男女共同参画センター	21	96	212	1	42	8
雲南	第4土曜日10:00～13:00 毎週金曜日13:00～17:00	A コーブきすき	13	11	48	2	36	22
奥出雲	第2日曜 10:00～15:00 上記の翌々々日の水曜 16:00～19:00	横田コミュニティセンター カルチャープラザ仁多	24	4	53	2	26	11
飯南	第4金曜日 18:00～20:00	飯南町役場	4	4	4	-	-	-
大田	第1土曜日 10:00～12:00 第2金曜日 19:00～21:00	大田まちづくりセンター	28	43	136	3	70	35
江津	第2水曜日 18:30～20:00	cafe 桜co..	11	8	43	1	34	6
浜田	第3日曜日 9:30～11:30 毎月第4金曜日 18:00～20:00	石央文化ホール 浜田まちづくりセンター	23	11	156	-	-	-
益田	第2土曜日/10:00～12:00 19:00～20:00	EAGA	12	65	79	1	5	10
隠岐	第3日曜日 10:00～12:00	隠岐島文化会館	12	13	24	1	10	2
合計			184	355	974	12	251	106

(3)はぴこ広域マッチング推進会議開催業務

各地区で開催される結婚相談会を通じた地区内でのマッチングだけでなく、より広域でのマッチングに繋げるため、センターコーディネーターとはぴこ相談員との定期的なマッチング会議を開催した。

- ・計 14 回の会議を開催し、延べ 81 名のはぴこ相談員が参加した。
- ・回ごとにテーマ（「婿に行ける男性、婿希望の女性」等）や年齢区分に沿ったマッチング候補を設定して会議を開催した結果、マッチング成立 86 組、その内、実際にお引合せは 30 組行われた。

(4)隠岐地域活動支援

令和 6 年度から結婚相談会（交流サロン）が定期開催となる等、活動が本格化した隠岐地域のはぴこ会に対し、離島における活動体制整備のため、オンライン会議用タブレット及び Zoom ライセンスを貸与し、地理的ハンデの軽減を図った。

(5)はぴこ研修開催業務

はぴこが多様な相談者に対して、適切な縁結び活動ができるように、ケーススタディなども行いながら、地区別、階層別の研修を実施した。

①地区別研修会

- ・はぴこ活動の拠点である地区はぴこ会を単位として 7 会場で開催し、差別・ハラスメントの防止等に関する講義や意見交換等を行った。95 名のはぴこが参加した。

②新任研修

- ・主に入会 1 ～ 2 年目のはぴこ相談員に向け、活動マニュアル解説、実技研修（サロンやお引合せ時の振る舞い方、着眼点等）を実施した。10 名のはぴこ相談員が参加した。

③スキルアップ研修

- ・はぴこ活動における個人情報の適切な取扱いに関する弁護士による講義と、対応困難事例等を題材にしたケーススタディ（小グループによる討議）を実施し、はぴこ相談員のレベルアップを図った。39 名のはぴこ相談員が参加した。

④サポーター研修

- ・「しまコ」サポーターマニュアル等の資料を実務に沿った内容に改正し、資料送付により適切な対応を促した。

⑤集合研修（大はぴこ会）

- ・県内のはぴこ同士の交流や市町村との連携を目的とした「大はぴこ会」を 2 月 23 日（日・祝）に開催し、62 名のはぴこが参加した。
- ・「婚活のプロが教えるイマドキの結婚応援～令和婚活の現場事情と婚活イベントの作り方～」と題した講演を実施し、はぴこ相談員の縁結び活動のスキルアップ及びモチベーション向上を図った。
- ・また、多くの独身者の出会いの場を設定するなど多大な功績があったはぴこ相談員に対して、知事による感謝状贈呈式が行われた（島根県主催）。

(6)はぴこ勧誘促進業務

- ・令和 6 年度は 5 名が新規はぴこ相談員として登録された。
- ・はぴこ活動の維持・推進のため、はぴこの社会的意義ややりがい等の PR を行う等、はぴこの担い手確保に取り組む必要がある。

(7)専門カウンセリング

- ・婚活に悩む相談者等の心理的な不安を専門家（臨床心理士）がケアする相談会を12回開催し、37名の参加があった。参加者からは「自分の気持ちが整理できてよかった」「心のかせが取れた気がして自信に繋がった」など、概ね好意的な評価を得た。

2. コンピューターマッチング事業 [8,361,554 円]（前年度▲119,709 円）

- ・しまねコンピューターマッチングシステム「しまコ」の運用保守及び鳥取県のえんトリーマッチングシステムとの連携に係る運用保守を行った。
- ・オンライン登録機能やえんトリー会員にも自宅閲覧機能の検索対象者を拡大する等の機能拡充を行い、利用者の利便性向上を図った。
- ・センターから遠隔にある地域での新規会員獲得や閲覧機会の確保のため、しまコ閲覧特設会場を中山間・離島地域を中心に定期的に開設した。
- ・課題である若年層の女性会員の増加を図るため、20～30代女性を中心に若年層に利用者の多いInstagramやX等を活用し、しまコ会員登録料減額キャンペーン（女性無料）等の広報を行った。
- ・令和6年度のしまコ新規登録者は227人（男性141人、女性86人）で前年度より7人（男性2人、女性5人）減少し、更新者は80人（男性61人、女性19人）で前年度より18人（男性6人、女性12人）減少した。

3. 出会いイベント等事業 [422,732 円]（前年度▲9,687,686 円）

結婚を望む独身者に出会いの場を提供するため、年代別・テーマ別のイベントやセミナーを開催したが、女性参加者が集まらなかったことや開催日の天候悪化等の理由で、複数回のイベントが中止となった。また、メールマガジン「恋みくじ」により官民が主催するイベントやセミナー情報を配信した。

(1)センター主催事業

①山陰連携イベント(1回実施)

- ・しまねコンピューターマッチングシステム「しまコ」で山陰連携していることから、とっとり出会いサポートセンター（えんトリー）と共催で開催した。
- ・KASANE YONAGO（米子市）において、スイーツビュッフェやご当地クイズを交えながらグループや1対1でトークを行った。
- ・島根県からは男性8人、女性5人、鳥取県からは男性8人、女性11人が参加した。

②お友達から始めよう(3回実施)

- ・プロフィールリストを交換し、1対1で参加者全員とフリートークができるイベントを開催した。
- ・延べ男性13人、女性7人が参加した。

③資生堂魅力アップセミナー(2回実施)

- ・身だしなみの基本や自己演出のコツを学ぶことができるセミナーについて、男性対象回と女性対象回を各1回開催した。
- ・延べ男性5人、女性7人が参加した。

④コミュニケーションセミナー(1回実施)

- ・初対面の人と会話を盛り上げるコツを学ぶことができるコミュニケーションセミナーを開催した。
- ・男性8人が参加した。

⑤しまコ登録用写真撮影会(1 回実施)

- ・男性を対象にしまコのプロフィール用写真をブラッシュアップし、マッチングの可能性を高めることを目的とした写真撮影会を実施した。
- ・男性 10 人が参加し、撮影した写真はしまコ登録用写真等として活用された。

(2)メールマガジン「恋みくじ」配信実績等

しまね縁結び応援団に登録のある 27 団体から依頼されたイベントやセミナー等の情報を 348 回（再配信を含む。）配信した。令和 6 年度末のメールマガジン「恋みくじ」登録者数は 2,793 人であり、前年度末の 2,694 人と比較して 99 人増加した。

なお、「恋みくじ」は鳥取県のメール配信システムと統合していることにより、山陰両県で開催されるイベント等について受信できる。

4. 多様な広報媒体による PR 強化事業 [5,272,291 円]（前年度+3,257,426 円）

(1)Instagram 公式アカウントのブラッシュアップ

- ・センターが運用している Instagram 公式アカウントについて、投稿内容及びデザインのブラッシュアップを行い、結婚を希望しているが婚活をしていない若い世代へ結婚に対する機運醸成を図った。
- ・投稿内容は、これまで発信していたイベント情報に加え、初対面で会話を盛り上げるコツ等、婚活で役立つ情報を発信した。

(2)SNS を活用したオンライン広告

- ・令和 6 年度は、対象やエリアを絞り、ターゲット層に直接 PR が可能なオンライン広告に注力した。
- ・ターゲットは、「はぴこ」や「しまコ」登録者の少ない島根県内の 20～30 代女性とした。
- ・広報媒体としては、ターゲット層に利用者の多い Instagram 及び X を活用した。
- ・広告の発出タイミングとしては、新たな出会いの機会の増える 3 月～5 月や結婚機運の上昇するクリスマスやバレンタインなどに行った。

(3)検索エンジンを活用したオンライン広告

- ・(2)同様、ターゲットを島根県内の 20～30 代女性とし、広告を発信した。
- ・広報媒体としては、ターゲット層に利用者の多い Google 及び Yahoo!の検索エンジンを活用した。
- ・広告の発出タイミングは、結婚機運の上昇するクリスマスやバレンタインなどに行うことでより効果的な広報に努めた。

(4)情報紙を活用した広告

- ・主に親世代を対象とした広告を山陰中央新報社の情報紙「りびえーる」へ掲載した。

(5)公共交通機関を活用した広告

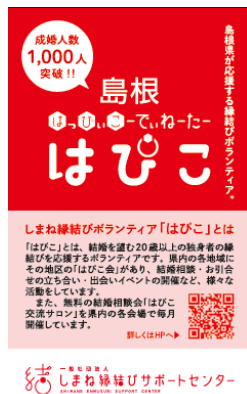
- ・一畑バス(松江管内)に加え、石見交通 3 路線(大田・浜田・益田)でもラッピング広告を行い、石見地区での広報強化を図った。
- ・松江市営バスにおいて車内放送による広報を行い、認知度向上に努めた。

(6)広報物の作成

- ・「はぴこ」の認知度向上や相談者数の増加を図るため、「はぴこチラシ」及び「はぴこカード」を作成した。
- ・「しまコ」の運用変更に伴い、「しまコパンフレット」及び「センターリーフレット」をリニューアルした。



はぴこチラシ



はぴこカード



しまコパンフレット

5. 企業等と連携した出会いの場の提供事業〔85,452 円〕（前年度+6,002 円）

結婚を希望する従業員の出会いや結婚を応援する企業、団体等として島根県に登録されている「しまね縁結びサポート企業」に対し、しまコ入会登録料減額キャンペーンやセンター主催イベント等について定期的に情報提供するとともに、サポート企業の従業員向けにしまコ出張登録会を周知した。

6. 県外在住者に対する結婚支援事業〔22,800 円〕（前年度▲127,930 円）

島根県が実施する首都圏等在住の島根県出身者や島根県に興味・関心を持つ方を対象とした出会い創出イベント「島コン」について、広報等の支援を行った。

また、ふるさと島根定住財団や島根県人会（東京・近畿）と連携し、イベントでのリーフレット等広報物の配架により、県外在住の UI ターン希望者に対して情報提供を行った。

7. 市町村との連携

センター、各市町及び島根県の三者の「結婚支援業務連携に関する協定書」に基づき、市町に設置した専用端末による「はぴこシステムの閲覧対応」を実施したほか、島根県の交付金を活用して市町に配置されている結婚支援担当職員等と連携し、各地区はぴこ会の交流サロン・イベント等の実施、各種情報発信等、各地区におけるはぴこ活動への支援を行った。

【はぴこ専用端末の設置 5市2町】※令和7年3月31日現在

出雲市、雲南市、飯南町、大田市、江津市、益田市、隠岐の島町

【しまコ端末の窓口設置 8市6町】※令和7年3月31日現在

松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、奥出雲町、飯南町、美郷町、海士町、西ノ島町、隠岐の島町

IV 会議

社員総会・理事会

1. 令和6年度第1回理事会(令和6年6月10日) 出席理事・監事数 9名
決議事項 第1号議案 令和5年度事業報告及び決算報告について
第2号議案 令和6年度定時社員総会の開催日及び議題の決定について
2. 令和6年度定時社員総会(令和6年6月28日) 出席社員数(委任状含む) 11名
決議事項 第1号議案 令和5年度貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)の承認について
第2号議案 役員の選任について
第3号議案 役員の報酬の上限額について
3. 令和6年度第2回理事会(令和6年6月28日) 出席理事・監事数 9名
決議事項 第1号議案 役付理事の選任について
4. 令和6年度第3回理事会(令和7年2月26日) 出席理事・監事数 10名
決議事項 第1号議案 令和6年度収支補正予算について
第2号議案 令和7年度事業計画及び収支予算について